

第5回 地域医療と健康生活を守るためのシンポジウム

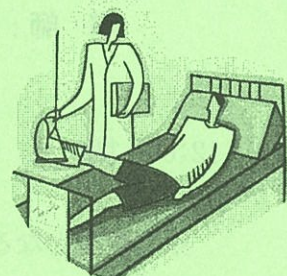
— みんなで取り組む地域医療づくり —

日時 平成24年2月11日(土・祝) 午前10時30分～12時

場所 津島市文化会館 小ホール 愛知県津島市藤浪町3丁目89-10
TEL(0567)24-1122

私たちが健康的な生活を送るために、欠かすことのできない「地域医療」。医師不足等を背景に、全国的に、この地域医療が危機に瀕しています。

地域医療を守ることは、医療関係者だけではなく、地域住民一人ひとりの課題でもあり、文字どおり地域全体の課題です。地域医療を守るための方策に、画一的な答えはありません。今、様々な場所で、様々な形で、この地域医療を守るための取り組みが始まっています。



私たちの暮らす、この海部地域の地域医療を守り育てていくために、住民として、医療関係者として、何をすべきか、何ができるかを、いっしょに考えてみませんか。

【 講 演 】

テーマ：「地域医療の課題と展望、将来の地域医療を考える」

講 師：名古屋大学 医学部付属病院 院長 松尾清一 氏

テーマ：「つながる生活医療圏 “KMC(木曾川メディカルカンファレンス)”
～出会い、知り合い、助け合う地域医療の実現にむけて～」

講 師：名古屋大学大学院医学系研究科 地域医療教育学 准教授 安井浩樹 氏

～ 参加無料・申込み不要 ～

《主催》海部地域の医療と健康を推進する協議会

《後援》海部医師会・津島市医師会

海部歯科医師会・津島市歯科医師会・津島海部薬剤師会

《協力》「海部地域医療サポーターの会」設立準備会

第5回 地域医療と健康生活を守るためのシンポジウム

平成24年2月11日(土・祝) 午前10時30分～12時

津島市文化会館 小ホール

10:30 開会

テーマ：「つながる生活医療圏 “KMC（木曾川メディカルカンファレンス）”
～出会い、知り合い、助け合う地域医療の実現にむけて～」

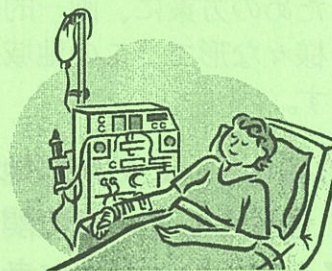
講師：名古屋大学大学院医学系研究科 地域医療教育学 准教授 安井浩樹 氏

11:00 テーマ：「地域医療の課題と展望、将来の地域医療を考える」

講師：名古屋大学 医学部付属病院 院長 松尾清一 氏

12:00 閉会

※ 変更となる場合もあります。



【講師紹介】

・ 松尾清一（まつお・せいいち）氏：名古屋大学 医学部付属病院 院長

昭和51年 名古屋大学医学部卒業。名古屋大学大学院病態内科学講座（腎臓内科学）教授。
平成19年に名古屋大学医学部付属病院病院長、平成22年に名古屋大学副総長に就任。

平成20年3月から「愛知県公立病院等地域医療連携のための有識者会議（現在は「愛知県地域医療連携のための有識者会議）」の座長を務める。

・ 安井浩樹（やすい・ひろき）氏：

名古屋大学大学院医学系研究科 地域医療教育学 准教授

平成5年 三重大学医学部卒業、総合内科専門医、呼吸器専門医。平成15年より三重大学医学部卒後臨床研修部。平成21年10月に名古屋大学大学院医学系研究科 地域医療教育学 准教授に就任。

NPO法人MMC卒後臨床研修センターの設立、運営を主導し、三重県における臨床研修、地域医療教育に関わる。

【お知らせ】

第4回シンポジウムの講演がクローバーTV（クローバーチャンネル：デジタル12ch・アナログ31ch）で放送されます。

ぜひ、ご覧ください。

番組名：「とくばん」

日時：平成24年1月23日～31日の間の毎日 午後4時～5時

（問合先）

海南病院 総務課（0567-65-2511）

あま市民病院 管理課（052-444-0050）

津島市民病院

地域医療連携室（0567-28-5151）